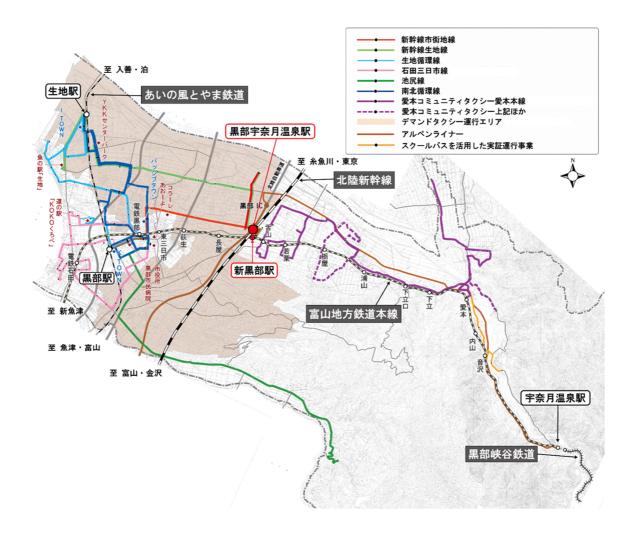
令和5年度の市内公共交通利用者数について

1. 黒部市内公共交通の概要

- ・黒部市では、広域交通軸として南北に縦断する北陸新幹線、地域交通軸として海岸部付近を南北方向に走るあいの風とやま鉄道(市内2駅)、市域を東西方向に走る富山地方鉄道本線(市内16駅)が骨格となり、地域の状況に応じた路線バス(6路線)、コミュニティ交通(愛本コミュニティタクシー、デマンドタクシー)によるネットワークが形成されています。
- ・市東部の宇奈月温泉地区では、観光列車として有名な黒部峡谷鉄道が運行しています。



- ・令和4年度から生地循環線が「道の駅KOKOくろべ」まで延伸しました。
- ・令和5年度から池尻線が「福平」まで延伸しました。
- ・令和5年7月から内山・音沢地区においてスクールバスの空き時間を活用した実証運行事業を行って います。

2. 黒部市内公共交通の利用状況

(1)【鉄道】 北陸新幹線黒部宇奈月温泉駅における乗降調査結果

・北陸新幹線黒部宇奈月温泉駅の利用状況を把握するため、乗降調査を行いました。

実施方法:黒部宇奈月温泉駅改札を通過する利用者を目視により計数調査

実施時間:6時~22時台(終電到着後一定時間まで)

・令和5年度の乗降人数は、全ての月で令和4年度の乗降人数を上回っているものの、令和元年度と比較すると、調査8回のうち5回の月で乗降人数は下回っており、回復基調にあるものの以前の水準には回復しきれていない状況です。

・令和4年度からの増加割合が最も大きかったのは8月11日の運行であり、令和4年度からおよそ1.5倍となっています。

			f	3和5年	隻							
調査日	乗車 人数 (a)	うち ビジネス	降車 人数 (b)	うち ビジネス	乗降 人数 (a+b)	うち ビジネス	ビジネス 割合	R4 同期 乗降人数	乗降人数 対 R4 割合 (R5/R4)	R1 同期 乗降人数	乗降人数 対 R1 割合 (R5/R1)	備考 令和4年度 実施日
令和5年 5月3日 (水·祝)	1, 372	23	1, 886	23	3, 258	46	1. 4%	2, 226	146. 4%	3, 400	95. 8%	令和4年 5月3日 (月·祝)
令和5年 6月15日 (木)	557	192	631	204	1, 188	396	33. 3%	966	123. 0%	1, 603	74. 1%	令和4年 6月16日 (木)
令和5年 6月18日 (日)	775	52	876	56	1, 651	108	6. 5%	1, 285	128. 5%	1, 945	84. 9%	令和4年 6月19日 (日)
令和5年 8月11日 (金·祝)	1, 070	30	1, 879	35	2, 949	65	2. 2%	1, 988	148. 3%	3, 031	97. 3%	(木・祝)
令和5年 11月5日 (日)	1, 692	60	1, 656	59	3, 348	119	3. 6%	2, 375	141. 0%	2, 623	127. 6%	令和4年 11月6日 (日)
令和5年 11月9日 (木)	1, 039	262	1, 045	278	2, 084	540	25. 9%	1, 862	111. 9%	2, 060	101. 2%	令和4年 11月10日 (木)
令和6年 2月1日 (木)	461	160	508	183	969	343	35. 4%	922	105. 1%	1, 413	68. 6%	令和5年 2月2日 (木)
令和6年 2月11日 (日)	905	37	903	33	1, 808	70	3. 9%	1, 555	116. 3%	1, 561	115. 8%	令和5年 2月12日 (日)

(2)【鉄道】あいの風とやま鉄道(旧JR北陸本線)の利用状況

- ・あいの風とやま鉄道市内駅の一日平均乗降客数は、長期的には減少傾向がみられましたが、平成27年3月の同鉄道開業以降は増加傾向に転じました。しかし、新型コロナウイルスの影響から令和元年度に再び減少に転じ、令和2年度はさらに前年度を大きく下回りました。令和3年度からは前年度を上回り、新型コロナウイルス感染拡大の影響から回復傾向が見られていますが、令和元年度と比較すると乗降人数は下回る状況が続いています。
- ・駅ごとにみると黒部駅、生地駅ともに令和5年度の一日当たりの乗降客数は、前年度と比較して増加していますが、一方で、どちらの駅も令和元年度と比較すると、乗降人数は下回っており、新型コロナウイルス感染拡大からの回復基調にあるものの以前の水準には回復しきれていない状況です。

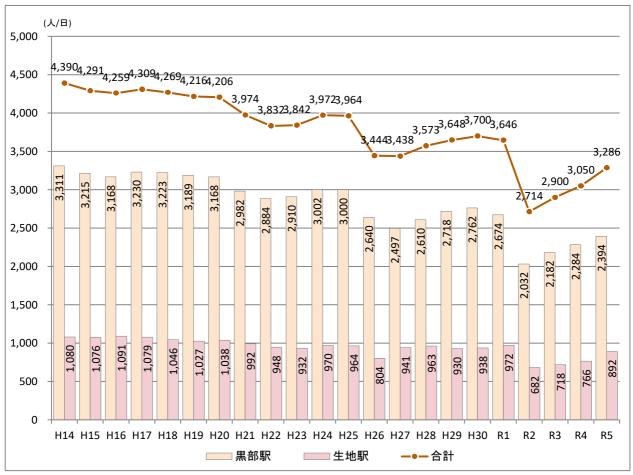


図 あいの風とやま鉄道(旧JR北陸本線)市内駅の1日当たり乗降客数の推移

表 あいの風とやま鉄道黒部市内鉄道駅の1日当たり乗降客数前年比

	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
黒部駅	98.3%	97.1%	98.5%	102.0%	99.8%	98.9%	99.3%	94.1%	96.7%	100.9%	103.2%	99.9%	88.0%	94.6%	104.5%	104.1%	101.6%	96.8%	76.0%	107.4%	104.7%	104.8%
生地駅	99.9%	99.7%	101.4%	98.9%	96.9%	98.2%	101.1%	95.6%	95.6%	98.3%	104.1%	99.4%	83.4%	117.0%	102.3%	96.6%	100.9%	103.6%	70.2%	105.3%	106.7%	116.4%
合 計	98.7%	97.7%	99.3%	101.2%	99.1%	98.8%	99.8%	94.5%	96.4%	100.3%	103.4%	99.8%	86.9%	99.8%	103.9%	102.1%	101.4%	98.5%	74.4%	106.9%	105.2%	107.7%

(出典:平成 26 年は平成 27 年 3 月 13 日まではJR西日本、平成 27 年 3 月 14 日以降はあいの風とやま鉄道) ※緑色は前年度比で増加を示しています。

(3)【鉄道】富山地方鉄道本線の利用状況

・富山地方鉄道本線の一日平均乗降客数は、新型コロナウイルスの影響から令和2年度に利用者数が大幅に減少しています。令和3年度以降は回復基調に転じていますが、令和5年度は新型コロナウイルス感染拡大前の約8割程度となっています。

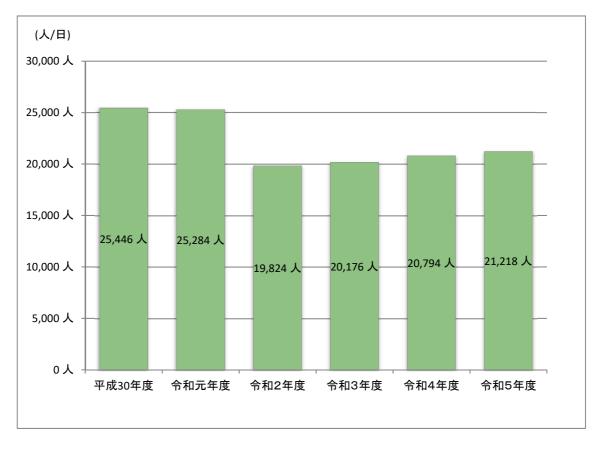


図 富山地方鉄道本線 1日当たり乗降客数推移 (出典:富山地方鉄道株式会社)

(4)【路線バス】新幹線市街地線の利用状況

- ・YKK荻生製造所まで延伸した平成29年7月から令和元年度においては、利用者数は概ね増加傾向にあり、延伸効果がみられました。
- ・一方で、黒部駅から黒部宇奈月温泉駅へのアクセス交通という当初の目的が浸透せず、利用者数は伸 び悩んでいます。
- ・令和2年度の利用者数は新型コロナウイルスの影響で大きく減少しており、令和3年度に若干の回復が見られましたが、令和4年度は再度減少に転じ、令和5年度には再び回復基調に転じています。
- ・令和5年度の月別の利用者数を見ると、前年度と比較して8月以降は増加する月が多くなっています。

		X 4)1+11/x:11-13-13	120111111111	AJE IS	
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数	16, 805	10, 590	12, 551	12, 200	12, 533
前年対比	98. 7%	63. 0%	118. 5%	97. 2%	102. 7%
一日平均	46. 0	29. 0	34. 4	33. 4	34. 2
一便平均	1. 8	1. 1	1. 3	1. 4	1. 4

表 新幹線市街地線 年度別利用者数推移

※一日平均の数値は年間利用者数を365日(閏年は366日)で割り返して算出しています。

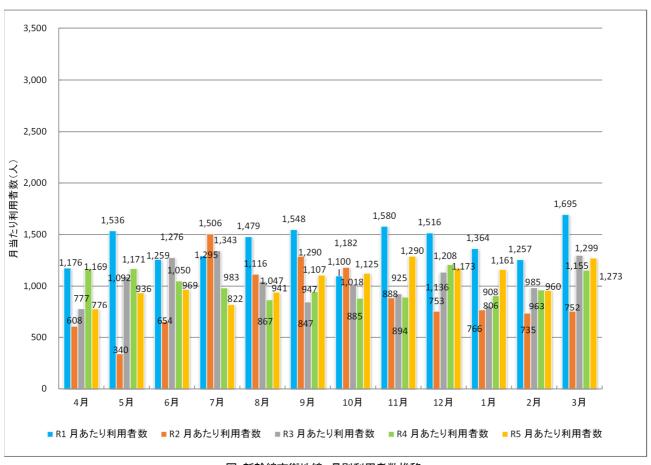


図 新幹線市街地線 月別利用者数推移

(5)【路線バス】新幹線生地線の利用状況

- ・系統を増やした平成29年6月以降は、利用者数が大幅に増加しており、一日当たり100人を超える利用で推移していましたが、令和2年度には新型コロナウイルスの影響で利用者数は大幅に減少したものの、令和3年度以降は回復し、令和5年度は新型コロナウイルス感染症拡大以前の令和元年度を超え大幅に増加しました。
- ・令和5年度の平日・休日の平均利用者数を見ると、休日に比べ、平日の利用者が大きく増加しています。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数	31, 415	15, 601	18, 611	19, 627	31, 882
前年対比	98. 4%	49. 7%	119. 3%	105. 5%	162. 4%
平日平均	128. 2	64. 7	77. 9	81. 6	131. 5
一便平均	5. 6	2. 8	3. 5	3. 7	6. 0
休日平均	5. 3	4. 8	3. 4	4. 2	4. 2
一便平均	2. 3	2. 0	1. 9	2. 0	1. 8

表 新幹線生地線 年度別利用者数推移

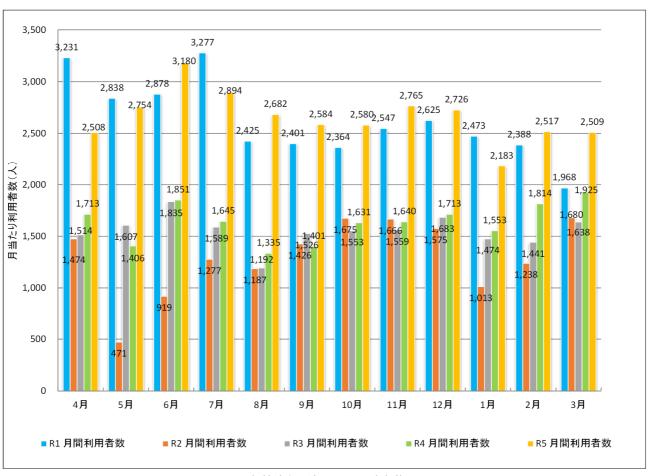


図 新幹線生地線 月別利用者数推移

(6)【路線バス】生地循環線の利用状況

- ・平成26年度以降、年間利用者数が緩やかな減少傾向にある中で、令和2年度、3年度の利用者数は新型コロナウイルスの影響で利用者数は大幅に減少するものの、令和4年度はやや増加、令和5年度には前年度を上回る回復基調となっています。
- ・令和5年度の月別の利用者数を見ると、前年度と比較していずれの月においても増加しています。

		我 工地相採帐 干	区加州加口 数1至19		
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数	18, 945	14, 857	14, 327	15, 285	17, 130
前年対比	107. 6%	78. 4%	96. 4%	106. 7%	112. 1%
一日平均	51. 9	40. 7	39. 3	41. 9	46. 8
一便平均	2. 4	1. 7	1. 6	1. 9	2. 1

表 生地循環線 年度別利用者数推移



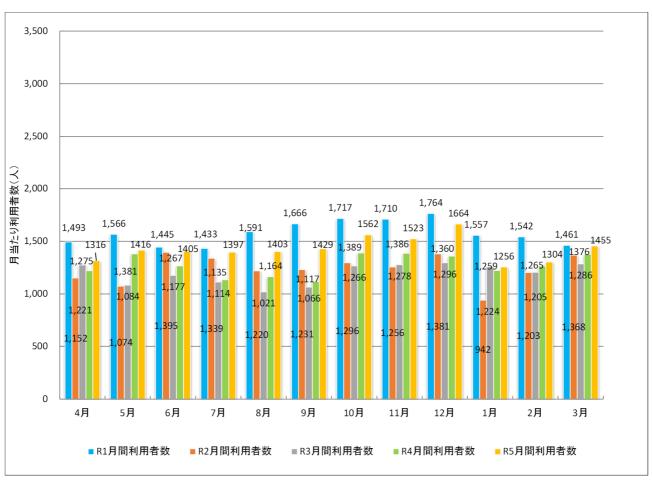


図 生地循環線 利用者数推移

(7)【路線バス】石田三日市線の利用状況

- ・ルート変更を実施した平成28年度以降は、利用者数の横ばい傾向が続く中で、令和2年度に新型コロナウイルスの影響で利用者数は大幅に減少するものの、令和3年度以降は回復し、令和4年度には新型コロナウイルス感染拡大以前の令和元年度を超える回復が見られていました。
- ・しかし、令和5年度の利用者数は、再び低調基調に転じており、一日平均利用者数は30人を切る状況となっています。
- ・令和5年度の月別の利用者数を見ると、前年度と比較しすべての月で減少に転じています。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数	8, 021	5, 481	7, 094	8, 268	7, 231
前年対比	99. 5%	68. 3%	129. 4%	116. 5%	87. 5%
一日平均	33. 0	22. 6	29. 2	34. 0	29. 6
一便平均	1. 5	1. 0	1. 3	1. 5	1. 3

表 石田三日市線 年度別利用者数推移

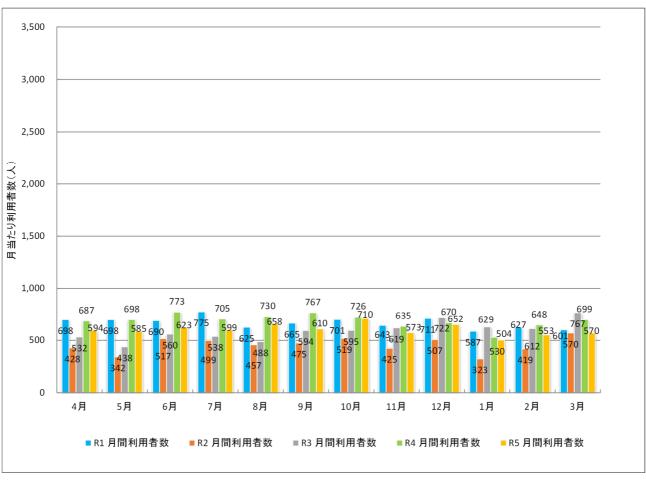


図 石田三日市線 月別利用者数推移

(8) 【路線バス】池尻線の利用状況

- ・平成27年度以降は利用者数が増加傾向にあり、平成30年度より平日のみの運行となったものの、1 日平均利用者数は35人前後を保っていました。
- ・しかし、令和2年度には新型コロナウイルスの影響で利用者数は大幅に減少し、令和3年度はいった ん回復するものの、令和4年度は再び減少に転じ、さらに令和5年度は再び回復基調となっています。
- ・令和5年度の月別の利用者数を見ると、すべての月で前年度を上回り、新型コロナウイルス感染拡大 以前の令和元年度の利用者数に近づいています。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数	9, 596	7, 689	9, 069	7, 809	9, 081
前年対比	114. 1%	80. 1%	117. 9%	86. 1%	116. 3%
一日平均	40. 0	31. 8	37. 5	32. 3	37. 8
一便平均	3. 7	2. 6	3. 1	3. 2	3. 2

表 池尻線 年度別利用者数推移

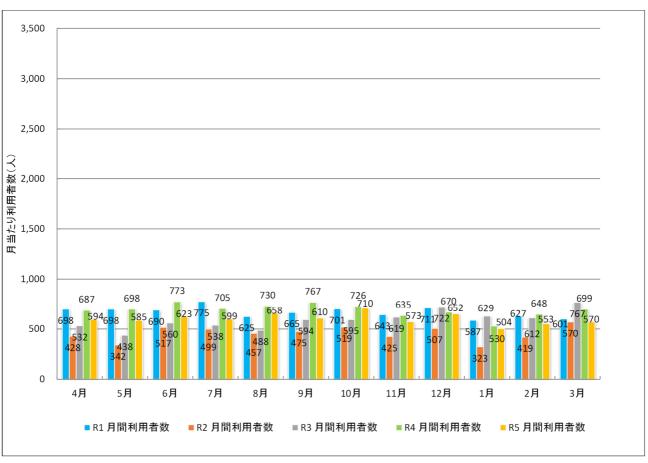


図 池尻線 月別利用者数推移

(9) 【路線バス】南北循環線の利用状況

- ・新型コロナウイルスの影響により、令和2年度に利用者数が大きく減少するものの、令和3年度以降 は回復傾向となり、令和5年度は前年比約25%の大幅な増加が見られました。
- ・なお、一般利用も含め、令和5年度においては340人/日程度の利用と、当初目標としていた440人/日(YKK社員420人/日、一般20人/日)に対して8割弱の水準となっています。
- ・令和5年度の月別の利用者数を見ると、いずれの月においても前年度を上回っています。

		公 田和田本宗 十			
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数	97, 236	57, 134	62, 646	67, 309	83, 816
前年対比	97. 2%	58. 8%	109. 6%	107. 4%	124. 5%
一日平均	398. 5	235. 1	256. 8	273. 6	342. 1
一便平均	9. 7	5. 7	6. 3	6. 7	8. 4

表 南北循環線 年度別利用者数推移

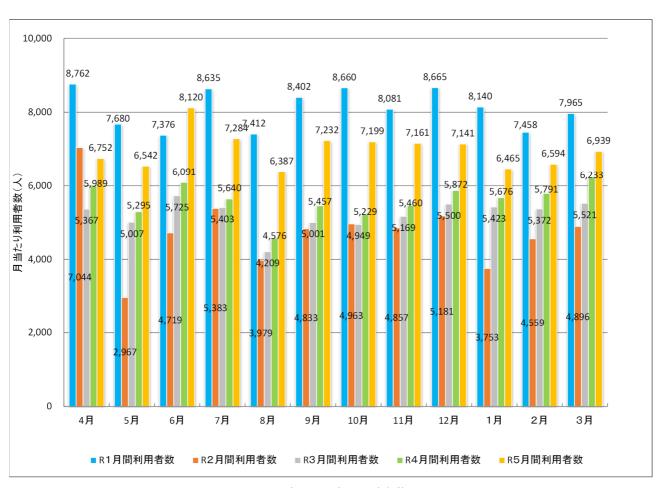


図 南北循環線 利用者数推移

(10)【コミュニティ交通】愛本コミュニティタクシーの利用状況

- ・平成30年度以降、年間利用者数は緩やかな減少傾向となる中で、他の路線に比べ新型コロナウイルスの影響は最小限に留まっていますが、令和4年度は前年度と比べ大きく減少し、令和5年度からは回復基調となっています。
- ・令和5年度の月別の利用者数を見ると、8月以降はいずれの月も前年度を上回っています。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数	4, 277	4, 250	4, 167	3, 406	3, 804
前年対比	96. 7%	99. 4%	98. 0%	81. 7%	111. 7%
一日平均	17. 6	17. 5	17. 2	14. 0	15. 6
一便平均	1. 8	2. 0	1. 7	1. 7	1. 8

表 愛本コミュニティタクシー 年度別利用者数推移

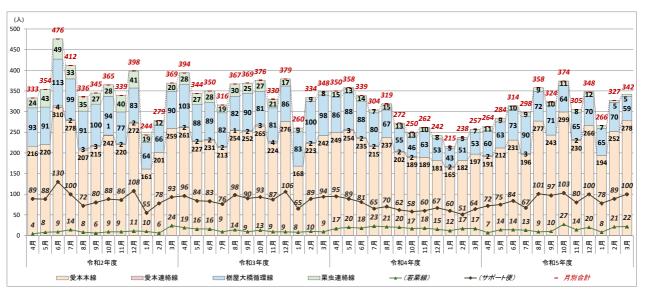


図 愛本コミュニティタクシー 利用者数推移

(11)【コミュニティ交通】デマンドタクシー(田家・前沢地区)の利用状況

- ・年間利用者数は、平成28年度以降増加傾向が続いており、他の路線が新型コロナウイルスの影響を大きく受ける令和2年度以降も増加傾向となっていましたが、令和4年度には減少に転じ令和5年度には大幅に利用者数が減少する結果となりました。
- ・利用者数を地区別にみると、田家地区では令和2年度から増加傾向が継続していますが、前沢地区はこれまで続いていた増加傾向が令和4年度から減少に転じ、令和5年度には大幅に減少する結果となりました。
- ・一日及び一便当たりの乗客数については、田家地区では横ばい傾向が続いていますが、前沢地区では、 令和4年度から減少に転じ、令和5年度は大幅に利用者数が減少しています。

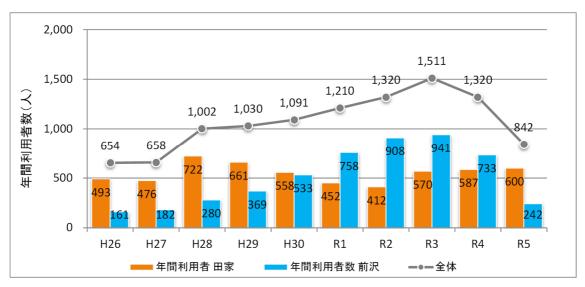


図 デマンドタクシー(田家・前沢地区) 年間利用者数推移

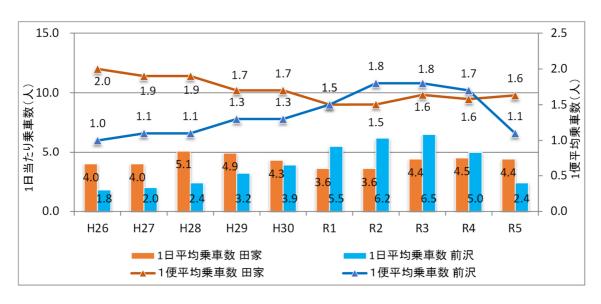


図 デマンドタクシー(田家・前沢地区) 1日平均及び1便平均利用者数推移

(12)【コミュニティ交通】 デマンドタクシー(村椿・大布施・荻生地区)の概要と利用状況

- ・平成27年11月の運行開始以降、令和元年度までは概ね順調に利用者数が増加してきましたが、令和2年度は、新型コロナウイルスの影響もあり減少に転じました。
- ・令和3年度には利用者数が回復したものの、令和4年度より再び減少に転じる結果となりました。
- ・利用者数を地区別にみると、村椿・大布施地区では令和3年度から増加傾向でしたが、令和5年度は 微減となっており、荻生地区は令和3年度にいったん回復するものの令和4年度からは再び減少に転 じ、令和5年度は減少が続く結果となりました。
- ・令和5年度は、村椿・大布施地区では、一日当たり平均乗車者数は前年度と比べやや減少し、一便当たり平均乗車者数は横ばい傾向が続いていますが、荻生地区では、一日当たり平均乗車者数及び一便当たり平均乗車者数ともに減少が続いています。

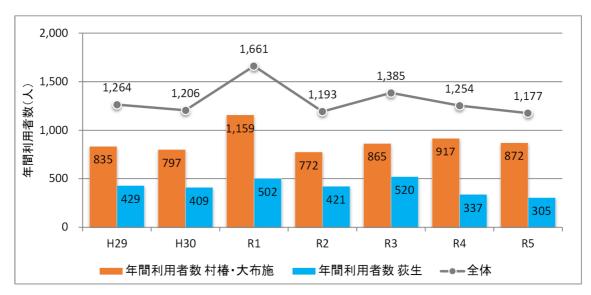


図 デマンドタクシー(村椿・大布施・荻生地区) 年間利用者数推移

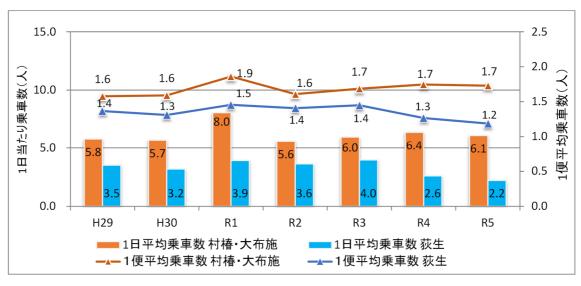


図 デマンドタクシー(村椿・大布施・荻生地区) 1日平均及び1便平均利用者数推移